

女子砲丸 川口(生光) 今季高校最高

陸上

県強化記録会

陸上の第2回徳島県強化記録会が30日、鳴門ボカリスエットスタジアムなどで行われ、男子1000以下で吉本吏玖(城南高)が県高校新記録の10秒60をマークした。従来の記録を0秒04上回り、19年ぶりに更新した。女子砲丸投げは川口由真(生光学園高)が、今季の日本高校最高となる13斤88を記録。女子5000斤競歩は、永井ひかる(城北高)がこれまでの県高校記録を3秒26更新する24分43秒05をマークした。

目標には届かず

○：女子砲丸投げの最終6投目。川口(生光学園高)が勢いよく押し出した鉄球が大きな弧を描いた。自己ベストとなる13斤88の記録は今季の日本高校最高で、高校1年の日本歴代ランキングでも3位の好記録。「調子が良かったのでしっかり投げようと思っていた」と喜んだ。

一方で、目標の14斤台に届かなかったことには悔しさも。この日は出場しなかったが、14斤44の自己記録を持つ同級生の奥山琴未と競り合いながらレベルアップしている。「今はまだ及ばないが、肩をならべて戦えるようになりたい」とさらなる成長を誓った。



女子砲丸投げ 今季日本高校最高の13斤88を記録した生光学園高の川口＝鳴門大塚スポーツパーク第2陸上競技場